

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年9月3日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	黒部市	代表者名	市長 大野 久芳
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	0765-54-2764
担当者役職	主任	担当者氏名	新司(にいし)つかさ
住所	938-8555 富山県黒部市三日市1301		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	オンライン派遣のためZoomにてデジタルアーカイブ、オープンデータの活用方法や他自治体の過去実績等の講義を受けることができた。設備の都合上、すべての受講者の顔が見える形態にはならなかったため、活発な質疑応答にはならなかったが、質問事項に丁寧に回答いただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。オンライン派遣でも十分対応可能であった。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年9月2日	13時30分	15時20分		110
3-2. 派遣場所	会場名	黒部市役所		最寄駅	黒部宇奈月温泉駅
	所在地	富山県黒部市三日市1301		最寄駅からの交通手段	黒部宇奈月温泉駅から送迎
	派遣形態	事前打合せ(実地)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員、図書館司書、団体職員、公民館職員、一般	12人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	今までにデジタルアーカイブ事業を実施したことがないため、始動方法や進め方がわからなかった。主体的に動く所管が分かれているため、連携して実施する必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	デジタルアーカイブの促進により、オープンデータを増やすこと。具体的には今年度取り壊しが決まっている旧黒部庁舎をデジタルアーカイブとして画像を残し、沿革などを含めオープンデータにする。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	wikipediaを活用したオープンデータ化の方法、デジタルアーカイブする画像の収集手順など。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	今回は事前勉強会であったため、オンライン講義のみ。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	画像収集については未実施のため、今後活用していく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前勉強会のため実施なし。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="radio"/> 現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	デジタルアーカイブ事業の促進	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

